【ESS-U4X1/U4M1】
太陽光発電2台設置配線① - 重要負荷対応型

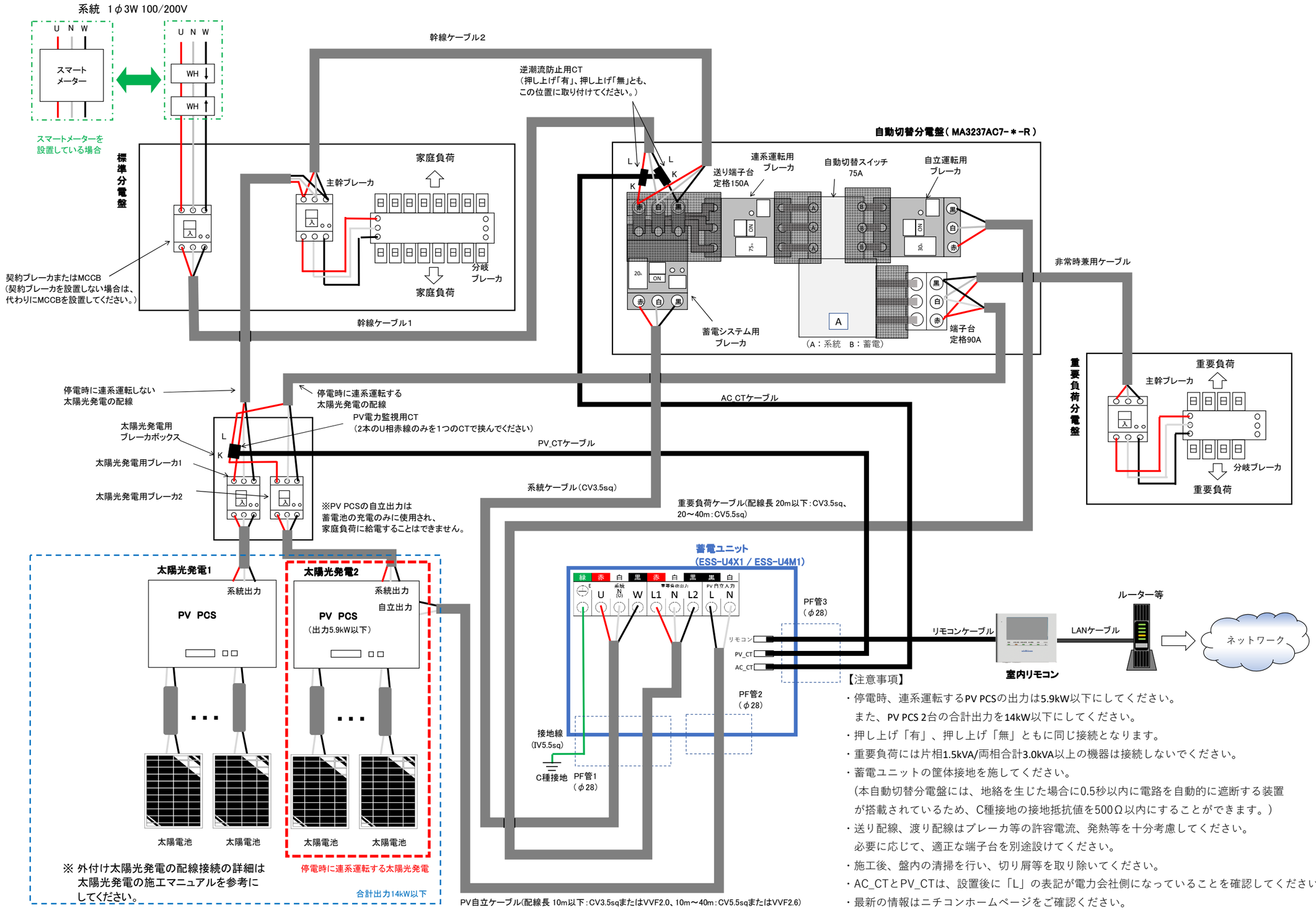
目次

自動切替分電盤（MA3237AC7-*-R）を使用する場合..... 2

自動切替分電盤（EH-F1333-*-R）を使用する場合..... 3

【ESS-U4X1/U4M1】- 自動切替分電盤(MA3237AC7-*-R)を使用する場合

太陽光発電2台設置配線① - 重要負荷対応型



※ 外付け太陽光発電の配線接続の詳細は太陽光発電の施工マニュアルを参考にしてください。

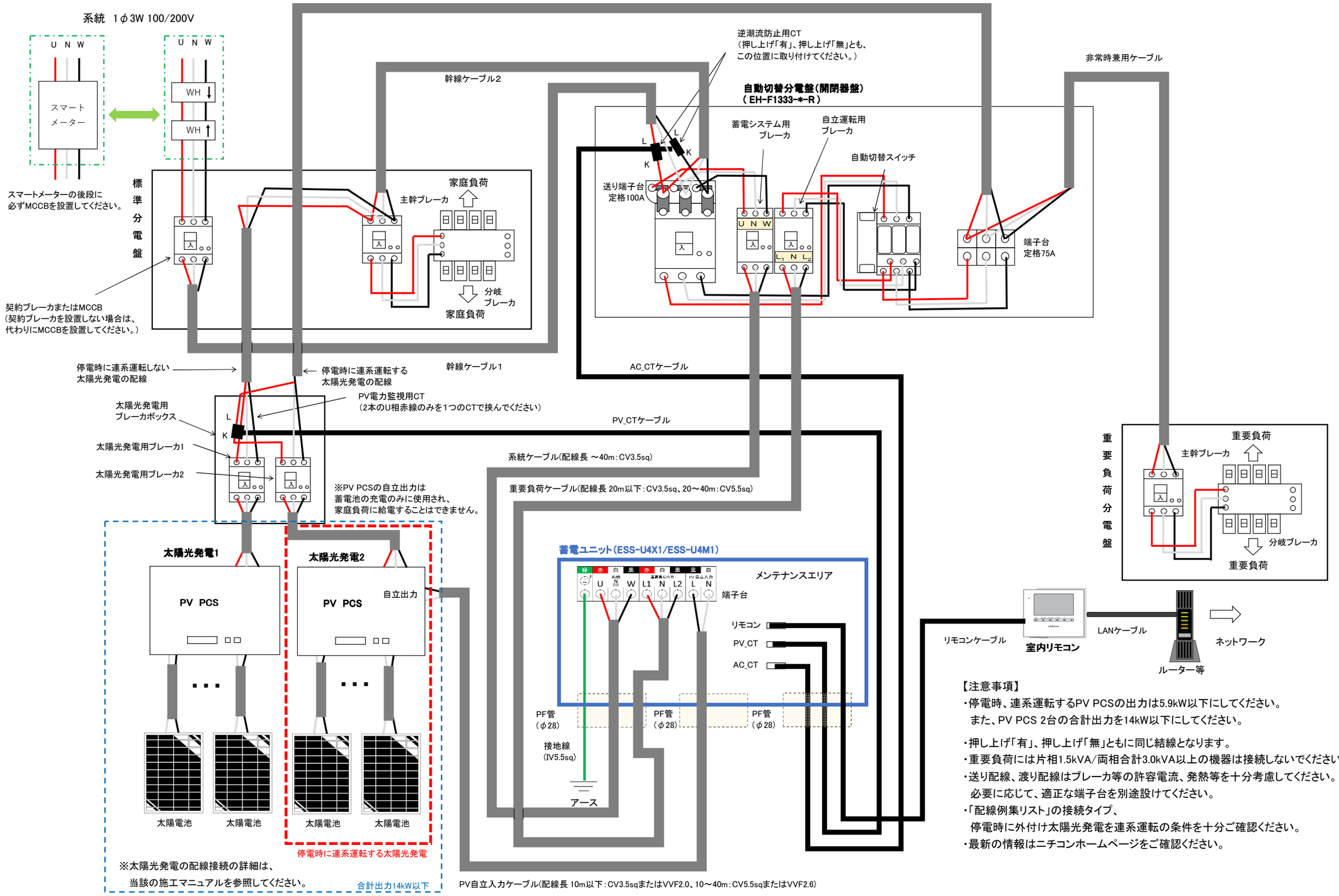
【注意事項】

- 停電時、連系運転するPV PCSの出力は5.9kW以下にしてください。
  また、PV PCS 2台の合計出力を14kW以下にしてください。
- 押し上げ「有」、押し上げ「無」ともに同じ接続となります。
- 重要負荷には片相1.5kVA/両相合計3.0kVA以上の機器は接続しないでください。
- 蓄電ユニットの筐体接地を施してください。
  (本自動切替分電盤には、地絡を生じた場合に0.5秒以内に電路を自動的に遮断する装置が搭載されているため、C種接地の接地抵抗値を500Ω以内にすることができます。)
- 送り配線、渡り配線はブレーカ等の許容電流、発熱等を十分考慮してください。
  必要に応じて、適正な端子台を別途設けてください。
- 施工後、盤内の清掃を行い、切り屑等を取り除いてください。
- AC_CTとPV_CTは、設置後に「L」の表記が電力会社側になっていることを確認してください。
- 最新の情報はニチコンホームページをご確認ください。

U4-c93

【ESS-U4X1/U4M1】- 自動切替分電盤(EH-F1333-*-R)を使用する場合

太陽光発電2台設置配線① - 重要負荷対応型



※太陽光発電の配線接続の詳細は、
当該の施工マニュアルを参照してください。

【注意事項】

- 停電時、連系運転するPV PCSの出力は5.9kW以下にしてください。
  また、PV PCS 2台の合計出力を14kW以下にしてください。
- 押し上げ「有」、押し上げ「無」ともに同じ結線となります。
- 重要負荷には片相1.5kVA/両相合計3.0kVA以上の機器は接続しないでください。
- 送り配線、渡り配線はブレーカ等の許容電流、発熱等を十分考慮してください。
  必要に応じて、適正な端子台を別途設けてください。
- 「配線例集リスト」の接続タイプ、
  停電時に外付け太陽光発電を連系運転の条件を十分ご確認ください。
- 最新の情報はニチコンホームページをご確認ください。